

2004年10月26日

## 韓国大手建材メーカーとの業務提携について ～東和グループに資本参加～

住友林業株式会社（社長：矢野 龍、本社：東京都千代田区丸の内1丁目8番1号 以下住友林業）はこのほど、韓国の大手建材メーカーの東和ホールディングス（英文社名：Dongwha Holdings、社長：スン・ミョンホ、以下東和HD）と木材建材事業において戦略的な業務提携を行うことで合意し、昨日、覚書に調印いたしました。なお、これに伴い、住友林業は東和HDの100%子会社である東和エンタープライズの発行済株のうち10%を総額105億ウォン（約10億円）で取得します。株式の取得時期は本年11月を予定しています。

今回の提携により、両社が有する豊富な経営資源を相互に提供することで環太平洋地域の木材建材市場で新たな協力関係を構築していくことになります。

提携の概要は以下の通りです。

### 提携の狙い

同社の株式取得と戦略的事業提携により、住友林業（株）グループの持つ海外木材建材製品の韓国への市場拡大を図る他、環太平洋地域を中心に、木材建材製造流通事業及び、住宅事業の海外展開を加速させていきます。

### 提携に至った背景

東和HDは、1948年設立の韓国建材製造メーカーグループで、中核企業である東和エンタープライズは、韓国で第一号のMDF（中密度繊維版）工場を立ち上げた他、リサイクル原材料を利用した、同国最大規模のパーティクルボード工場を保有。また、MDFを基材にしたラミネート・フローリングでも、国内トップシェアを有する等、先進的な技術を誇る韓国建材製造販売のリーディング企業の一つです。

東和HDは、韓国KOSDAC市場に上場しており、韓国国内の子会社には、東和エンタープライズの他、大成木材、東和ケミカル、東和シマなどを保有。海外には、オーストラリア、マレーシア、米国、香港などに進出しており、グループ全体の昨年の売上高は、国内海外を合わせ4,650億ウォンに上ります。

住友林業では今回の提携により、海外木材建材製品の韓国への市場拡大を図るほか、環太平洋地域を中心に生産体制の増強とマーケット開拓を一層推進していく考えです。

### 東和ホールディングスの概要

社名	：東和ホールディングス（Dongwha Holdings）
設立	：1948年
社長	：スン・ミョンホ
事業内容	：ホールディングカンパニー
グループ売上高	：約4,650億ウォン
主要株主	：スン・ミョンホ38.8%／キム・ヨンスク10.1%／スン・エウンホ8.7% 他
従業員	：32名

### 東和エンタープライズの概要

社名	：東和エンタープライズ（Dongwha Enterprise）
設立	：2003年（企業分割により）
社長	：カン・シンド
事業内容	：各種建材製造販売
売上高	：約2,200億ウォン

主要株主 : 東和ホールディングス100%  
従業員 : 約600名

以上

<お問い合わせ先>

住友林業株式会社  
コーポレート・コミュニケーション室  
佐野  
TEL 03-3214-2270